（様式－1）

災　害　速　報

関西支部

発生日時	令和　7 年１０月１４日（火曜日）９ 時４５分							天候	晴れ	
災害の程度	死亡　１名	負傷　－　名	伐採工	71歳	経験年数　２０年					
工事の種類	調査測量	伐採	運搬	仮設	基礎	組立	足場	架線	撤去	その他
災害の種類	墜落・転落	転倒	物の飛来・落下	崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	感電	その他		
原因	作業準備の不良	作業方法の不良	工具防具の不良	電気工作物の不良	作業者の過失	共同作業者の過失	その他			

災害の状況

伐採木集積整理中における転倒死亡災害

【発生状況】

伐倒木を整理するため、作業員BとCの2名でテコを使って樹木の移動させようとしたが、切株に引っかかって動かなかった。

被災者は、前日までに伐採した集積木に左足を乗せて樹木移動の補助を行った際に、集積木の内側に足を滑らせバランスを崩し左後方へ転倒。左太ももから腰部を強打し受傷したもの。

【工事内容】

伐採作業（集積整理）

【施工体制】

元請：Ａ社 現場監督者（不在）、副現場監督者（他現場より当該現場に移動中）

1次下請：Ｂ社　（安責）１名 作業員３名

（構　成）

・安　責Ａ　男性 71歳（経験20年）　**被災者**

・作　責Ｂ　男性 55歳（経験18年）

・作業員Ｃ　男性 43歳（経験2年）

・作業員Ｄ　男性 69歳（経験18年）

【発生経緯】

10/14 8:15 林道入口到着

9:10 現地到着（TBM-KY実施）

9:20 作業開始（１本目～倒木開始）

9:30 伐倒４本目完了。集積整理を実施。

伐倒木を整理するため、作責Bと作業員Cの2名でテコを使い樹木の移動を試みたが、切株に引っかかって動かなかった。

9:45 あと少しで樹木が動きそうだったため、被災者が補助に入り、伐採木の移動を試みた際、被災者が転倒【災害発生】

9:46 救急要請が必要と判断　※現場通信環境が悪く、通話できる箇所まで移動

10:01 その後、痛みが和らぎ立ち上がることができたので、被災者本人から「救急要請は控えてほしい」との申し出があり要請をキャンセル。

11:15 被災者の容態を踏まえ下山方法を検討していたが、被災者本人の判断により、自力での移動が困難な状態であるとして、再度、救急要請を申し出た。（災害発生から1.5ｈ）

11:46　再度、救急要請。

（救急要請申し出から0.5ｈ※通信環境が悪く、通話可能な場所までの移動を含む）

12:30 レスキュー車、救急車が登山口到着。

12:50 レスキュー隊・救急隊が現地へ到着。救急隊が被災者の容態を確認しすぐに蘇生を開始。あわせてレスキュー隊が現地の状態を確認し防災ヘリを要請。

12:56 心肺蘇生を行いながら搬送準備を実施（救急隊が心肺停止を確認）。

13:33 防災ヘリ到着。搬送開始。

13:40頃 病院に搬送。

13:55 医者より被災者死亡を確認。

次ページ続く

（様式－1）

災　害　速　報

関西支部

災害の状況

【被災状況】

・死亡　直接原因：出血性ショック（左大腿・左臀部打撲、左骨盤骨折による内出血）

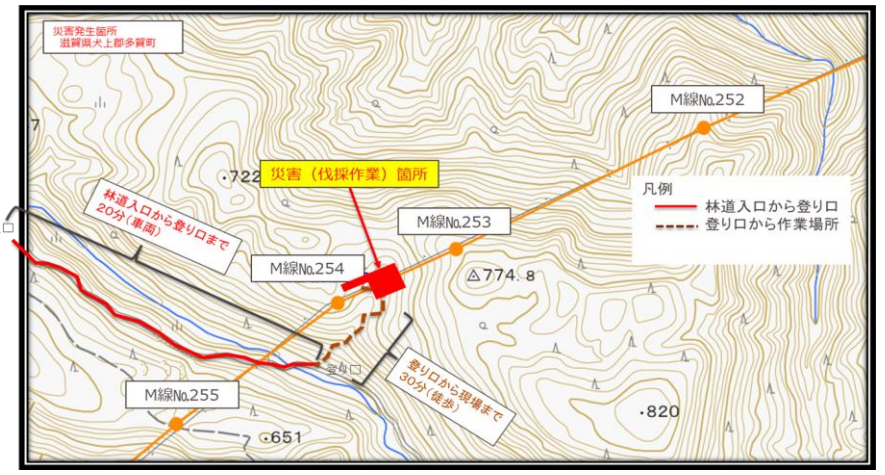
【安全装備】

ヘルメット、フェイスガード、地下足袋（甲ガード）、防振手袋、切創防止ズボン

（様式－2）

災　害　概　要　図

【災害発生箇所】



【人員配置および発生概要図】

【被災状況】

状況①
支障となる切り株をかわすためテコを使い
樹木移動の補助を実施

状況②
前日までに伐採した集積木に左足を乗せて
補助をおこなった際、集積木の内側に足を
滑らせバランスを崩し左後方へ転倒

状況③
転倒した際に左太ももから腰部を強打